

薬剤師生涯学習研修会のお知らせ

※研修受講単位の交付には薬剤師名簿登録番号が必要です。研修会の事前参加申込みをお願いします。
 ※すでに申込が締め切られている場合がありますので主催者にご確認の上お申込みください。
 ※集合研修や学術大会にご参加の際はPECSで発行した個人のQRコードをご持参ください。

開催月日・時間	研修会名	研修内容(テーマ等)	JPALSCコード	場所	実施主体:連絡先	
R7.1.15(水) 19:00~20:30	水俣・芦北中医学研究会	傷寒論(12)		吉富薬局 2階会議室	水俣芦北:平和薬局古賀町店(下田) 0966-62-2272	集 (1単位)
R7.1.15(水) 19:00~20:30	天草郡市薬剤師会三水会研修会	(1)「薬局内の環境に注意する感染対策と天草地域感染症患者の移送訓練の紹介」 天草地域医療センター感染管理認定看護師 山本 直美 (2)「感染症対策と検査について」 天草地域医療センター検査技師 磯崎 将博 (3)「抗菌薬適正使用について」 天草中央総合病院 薬剤師 橋本 佑太		APA会館	天草:草積	集 (1単位)
R7.1.16(木) 19:15~20:45	八代薬剤師会学術講演会	特別講演「白血病・リンパ腫の病態と最新治療」 JCHO熊本総合病院 診療部長 兼 内科部長 江藤 健一郎 43-2024-0066-101		桜十字ホールやつしろ大会議室	(一社)八代薬剤師会 0965-62-8601	集 (1単位)
R7.1.17(金) 19:30~21:00	令和6年度 第2回無菌調製に関する研修会	「注射剤の混合調製」 熊本市市民病院 医療技術主幹 薬剤師 喜多岡 洋樹 ※要事前申込み 参加費:2,000円(市薬会員は無料) 43-2024-0069-101		Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R7.1.19(日) 9:30~12:40	第51回(公社)熊本県薬剤師会学術大会	第1部 ポスター発表(9:30~10:30) 第2部 シンポジウム(10:40~12:40) テーマ:「身近な疾患のフォローアップ ~薬剤師力のパワーアップ~」 (1)「糖尿病のある人と歩む薬剤師による継続的な薬学管理」 せいら調剤薬局 廣田 有紀 (2)「みんなで行う心不全フォロー~心不全療養指導士としてできること~」 共生薬局在宅調剤センター南店 古場 脩太 (3)「認知症について(仮)」(公社)熊本県薬剤師会常務理事 久保田 忍 (4)「患者を支える!薬剤師が実践する骨粗鬆症治療のフォローアップ」 熊本機能病院薬剤部 副主任 森崎 崇文 ※要事前申込み 参加費:3,000円(県薬会員、病院薬剤師会員は無料) 43-2024-0054-101		熊本県薬剤師会館及びWeb視聴 (※ポスター発表は熊本県薬剤師会館のみ)	県薬:事務局(古閑) 096-370-5800	集 (1単位) ※シンポジウム受講のみ
R7.1.22(水) 19:30~21:00	第107回 薬剤師のためのスキルアップ講座	「高齢者における薬物療法の課題~薬物療法の連続性およびポリファーマシー改善に向けた取り組み~」 武蔵ヶ丘病院 薬剤部 薬剤師長 畑本 慶太 ※要事前申込み 参加費:2,000円(市薬会員は無料) 43-2024-0062-101		Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R7.1.24(金) 19:00~20:30	第125回玉名郡市薬剤師会学術講演会	「心不全界隈に対応する薬剤師の心構え」 済生会熊本病院 薬剤部 調剤室長 柴田 啓智 ※要事前申込み 参加費:1,000円(熊本県薬剤師会会員、玉名郡市・荒尾郡市薬剤師会会員は無料)		くまもと県北病院3階第1会議室及びWeb視聴	玉名:ハッピー薬局(星野) 0968-76-2828	集 (1単位)
R7.1.28(火) 19:30~21:00	菊池郡市三師会研修会	「くすりをうまく使って誤嚥性肺炎を予防しよう」 泗水中央薬局 塚本 賢児 「実際どうなの?糖尿病患者の歯科治療&口腔外科手術 全身を駆けめぐるPとDM」 熊本大学病院・歯科口腔外科 臨床教授 日本口腔外科学会 指導医・専門医 永田歯科医院 永田 将士 43-2024-0076-101		菊池郡市医師会立病院 2階 多目的ホール	菊池:フラワー薬局(宮本) 0968-23-1330	集 (1単位)
R7.1.29(水) 19:30~21:00	薬局DX関連研修会	「電子処方箋の基礎事項と普及拡大にむけて」 厚生労働省 医薬局 総務課 電子処方箋サービス推進室 佐久間 千咲 「電子処方箋の現状と課題 ~病院の立場から~」 熊本市市民病院 薬剤部 部長 山室 露子 「電子処方箋の現状と課題 ~薬局の立場から~」 (一社)熊本市薬剤師会薬局委員会 委員 田添 光二 ※要事前申込み 参加費:2,000円(市薬会員は無料) 43-2024-0075-101		Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R7.2.1(土) 15:00~16:30	熊本県女性薬剤師会研修会	「急性期・慢性期心不全患者への薬物治療について~DOBとThe Fantastic Fourの使い方~」 御幸病院 院長補佐 循環器内科 山室 恵 ※要事前申込み 参加費:1,000円		熊本大学薬学部 宮本記念館	熊本県女性薬剤師会(清藤) 096-343-7178	集 (1単位)

R7.2.1(土) 16:00~18:00	アンチ・ドーピング 研修会	「アンチ・ドーピングに関する2025年度の変更点」 (有)ティーアールのぞみ薬局 西 竜二郎 「高校生スポーツ現場におけるアンチ・ドーピング(仮)」 学校法人松風学園 彦根総合高等学校 理事長・学校長 坂井 宏安 ※要事前申込 参加費:3,000円(県業会員は無料) 43-2024-0072-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県業:事務局(白石) 096-370-5800	集 (1単位)
R7.2.6(木) 19:30~21:00	第5回地域包括ケ アシステム推進関 連研修会	「介護保険制度における薬剤師とケアマネージャーの連携について」 熊本県介護支援専門員協会熊本市支部研修部 介護福祉支援センターいずなん 介護支援専門員 才藤 昌史 熊本県介護支援専門員協会熊本市支部研修部 医療法人社団大塚メディカル 八景水谷クリニック 居宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 藤本 雅士 ※要事前申込み 参加費:2,000円(市業会員は無料)	熊本市流通情報会 館502研修室	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R7.2.8(土) 16:00~18:00	令和6年度第2回セ ルフメディケーショ ンに関する研修会	講演1:「スイッチOTC拡大に向けた薬局の備え・対応」 榊西本真生堂 代表取締役社長 西本 光宏 講演2:「ふてほどなどとは言わせない! OTC販売と受診勧告の境界線」 (公社)熊本県薬剤師会 理事 柴田 啓智 ※要事前申込 参加費:3,000円(県業会員は無料) 43-2024-0070-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県業:事務局(沼田) 096-370-5800	集 (1単位)
R7.2.9(日) 10:00~12:00	(公社)熊本県薬剤 師会 生涯学習研 修会	「褥瘡と薬剤師の関わりの変化」 熊本総合病院 薬剤部 主任薬剤師 大岡 建太郎 「生薬・漢方薬について(仮)」 熊本大学 大学院生命科学研究部 グローバル天然物科学研究センター 助教 デブコタ ハリ 「セルフケア支援について(仮)」 熊本大学大学院 薬学教育部 准教授 首藤 剛 ※要事前申込み 参加費:3,000円(県業会員、病院薬剤師会員は無料) 43-2024-0073-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県業:事務局(古閑) 096-370-5800	集 (1単位)
R7.2.10(月) 19:15~20:45	八代薬剤師会学術 講演会	特別講演:「がん陽子線治療における薬剤師の取り組み~公的医療保険の適 用拡大を踏まえて~」 メディポリス国際陽子線治療センター事業推進本部 本部長 湯之前 清和 (薬学博士、薬剤師) 43-2024-0067-101	桜十字ホールやつし ろ大会議室	(一社)八代薬剤師会 0965-62-8601	集 (1単位)
R7.2.21(金) 19:30~21:10	令和6年度 第1回 メディカルエキス パート講座	「明日からすぐ使える! 向精神薬フォローアップ術 ~向精神薬と感染症・ホ リファーマシーへの対応を中心に~」 JA尾道総合病院 薬剤科 科長 別所 千枝 ※要事前申込み 参加費:2,000円(市業会員は無料) 43-2024-0074-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R7.3.15(土) 17:00~19:00	公衆衛生・学校薬 剤師研修会	(1)「学校環境衛生、薬物乱用防止について」 (全国学校保健・安全研究大会に参加して)(仮) (公社)熊本県薬剤師会公衆衛生・学校保健委員会委員 江浦 俊文 (公社)熊本県薬剤師会 常務理事 都 亮 一 (2)「ブレコンセプションケアについて」 (公社)熊本県薬剤師会 理事 三輪 紀代子 ※要事前申込 参加費:3,000円(県業会員は無料) 43-2024-0079-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県業:事務局(白石) 096-370-5800	集 (1単位)

※集:日本薬剤研修センターの研修単位(現地・Web問わず)

JPALSクリニカルラダーのレベルアップ・維持には、実践記録を日薬へ提出する必要があります。
実践記録は、学習をしている証になります。自分のノート代わりに学習したことを書いてください。
日薬に提出した後も修正・削除ができますので、200文字以上になったらまず提出しておきましょう!
◎レベル5の方は、認定期間3年間に18本以上の提出で維持ができ、17本以下でレベル4に降格してしまいます。
◎レベル1~4の方は、1年間に6本以上の提出でレベルアップのWebテストが受験できます。